



岩沼市まち・ひと・しごと創生
創生総合戦略の進捗

佐藤 一郎



問 臨空工業団地に企業誘致するため、私は企業立地奨励金制度の提言をした。その後、企業立地奨励金制度が施行され、その結果パン製造会社の誘致、レトルト食品、牛タン会社の増設があった。

企業立地の条例の支援効果があると思うがどうか。

市民経済部長 確かに企業立地奨励金の効果はかなり高かったと思います。周辺自治体も既に企業立地奨励金は準備しており、その点で効果があったと思います。

米の農家救済措置検討を

問 農業生産額で第一は米の生産と思うが、コロナ禍で米の消費量が減少し、米の売値が下がっている。米の生産農家救済措置を考えるべきであるがどうか。

市民経済部長 米の概算金が25%近く落ちているニュースもあり、何らかの支援策は考えていかなければなりません。国、県、農協と連携しながら、岩沼市として支援策を検討したいと思います。

問 コロナ時代の移住先東北・北

海道で1位となっている。岩沼市は、温暖な気候で交通アクセスがよく医療関係も充実し、仙台に近く雇用環境もよく、行政サービスの評価が高い。国の移住支援金制度がある。今後取り組むべきではないか。

地方創生推進課長 移住支援金制度は、東京圏からのU・I・Jターンにより企業に就業する方の支援金制度で、県と連携し支援制度を開始しましたが残念ながら実績はありません。

問 子ども医療費は、平成27年10月から通院・入院の医療費助成を15歳まで拡大し、令和2年10月より18歳まで拡大。どのように評価しているのか。

市長 基本的に岩沼に定住する目標にしています。本当に安心して住める評価基準にしています。さまざまな医療支援、教員環境の整備をしっかりと行い、引き続き子育てを中心に教育、福祉に力を入れていきたいと思っています。

次の定例会の開会は12月7日(火)です。

一般質問は13日(月)・14日(火)・15日(水)に行われる予定です。

12月定例会をライブ配信します。

ご自宅のパソコンやスマートフォンから、本会議や一般質問を生中継で見ることができます。

インターネットで「岩沼市議会映像配信」と検索すると、開催されている議会をご覧になることができます。

定例会は午前10時から開催される予定となっておりますので、ぜひご自宅から議会をご覧ください。



岩沼市議会映像配信

録画映像を配信しています。

岩沼市議会のホームページや質問を行った議員のQRコードからアクセスできます。平成30年12月定例会までさかのぼり、過去の本会議を見ることができます。

議会を傍聴しませんか

岩沼市議会では、本会議及び委員会を公開していますので傍聴ができます。